

＜筑後エリア＞

*12月23日 カケス*2・夜須高原記念の森（筑前町） 怡土秀子

標高 300～500m 夜須高原記念の森に出かけました。どこに立っても素晴らしい眺望です。高原の入り口では2羽の雄の雉が光沢のある美しい羽根をひるがえして、車の前を横切りました。

段差の低い長い階段を登れば途中で、常連のカケス、アオゲラ、イカル、ツグミの声がします。今日はカケスがブランコをしている様な楽しい? 写真が撮れました。



▲カケス 撮影：怡土秀子

*1月15日 筑後広域公園の野鳥 怡土秀子

筑後広域公園は、いつ行っても楽しい所。美しく整備された新しい環境にもジョウビタキ、アトリ、ツグミ等の冬鳥は飛来しビオトープには、警戒心の強いヒクイナが暖かい陽気に誘われ、4羽水草の上を歩いていました。もう少し先に進むとまた1羽、本当にびっくりしました。Uターンして、もう一度歩くと今度はクイナが出て来てくれました。

公園には沢山の木々が植樹されています。5年、10年と成長したら、どんな木陰を作りどんな小鳥を呼んでくれるでしょうか?

*1月17日 藤原ダムと合所ダムのカモ 池長裕史

ダムのカモをカウントしておこうと、藤原ダムと合所ダムに行ってみました。

先日の横島干拓はカモ類が多かったので、今年は多いのかなと思っていたのですが、さっぱりでした。

藤原ダム：ヒドリガモ 13、マガモ 4、ほかにはカイツブリ 2、カワウ 19

合所ダム：ホシハジロ 16、キンクロハジロ 32、カルガモ 30+、マガモ 4+

少し上流の「かわせみ橋」近くにはオオバン 7、カイツブリ 3、オシドリ 1がいました。

*1月18日 アオジ・大牟田市 石橋一博

1月12日、18日と、アオジが撮れました。諏訪川の護岸ブロックのすき間で二羽仲良く啄んでいましたからツガイではないでしょうか？



▲アオジ 撮影：石橋一博

*1月19日 トラングミ*1・久留米市 怡土秀子

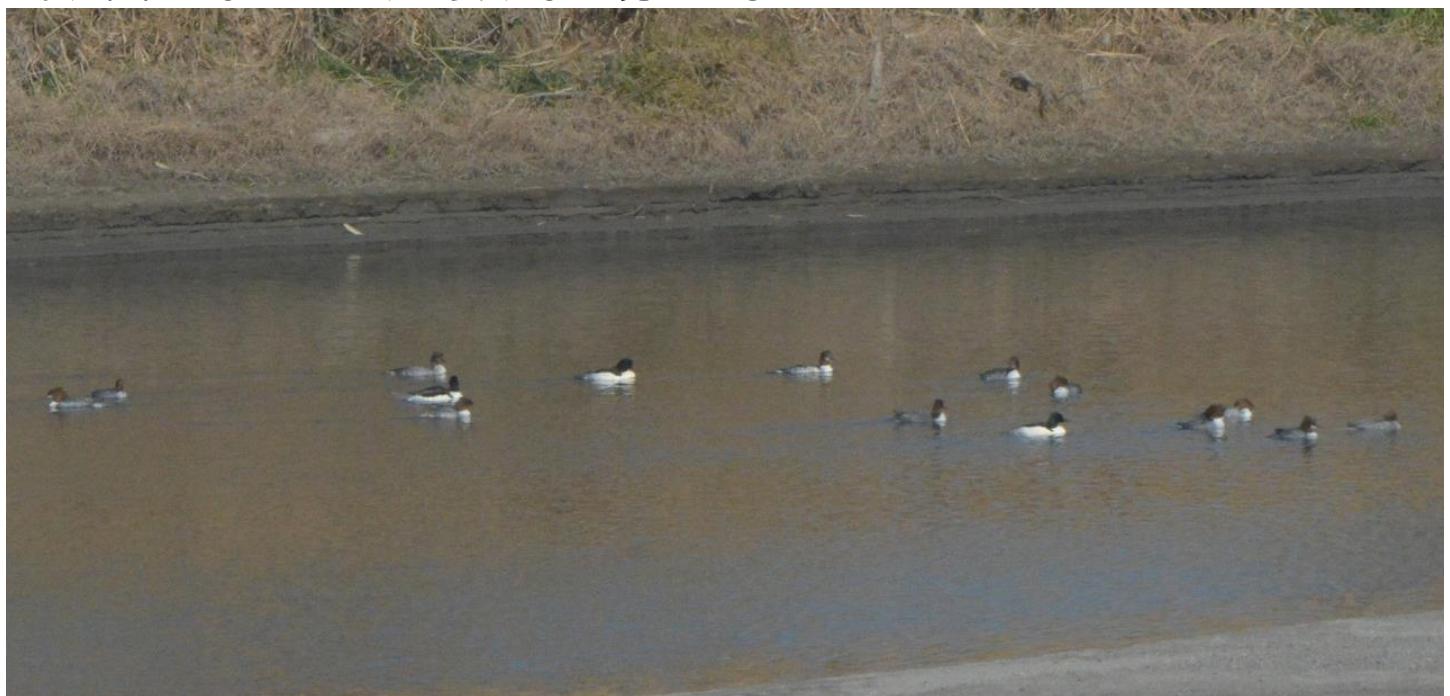
毎日廊下から、バードウォッチングをしている主人が撮った写真を見せ「これ何？」と聞くので私は「トラングミじゃないの」と言ったのですが、まさかうちの庭にトラングミがいるなんてあり得ない、と思い図鑑とにらめっこ。黄色と黒の鱗模様はトラングミ。可愛い顔をしていますね。高良山から降りて来たのでしょうか？時々前の畠にやって来るのですが、いつもシロハラと飛び上がって足で蹴り合い大バトル。4回ほど確認しましたが、シロハラと相性が悪かったのか、10日程でいなくなってしまいました。楽しい日々をありがとうございました。



▲トラツグミ 撮影：怡土秀子

*1月20日 カワアイサなど・筑後川 池長裕史

田主丸の筑後川にカワアイサがいたという岡部さんからの鳥信を知って、探してみました。
船越の土手の上からオス4羽とメス12羽を見ることができました。 河川敷を散策したらツグミやカワラヒワ、ホオジロなどとともにカシラダカなども見られました。



▲カワアイサ 撮影：池長裕史



▲カシラダカ 撮影：池長裕史

***1月20日 ピンズイ*3、カシラダカ*2・久留米市篠山神社 野田敦子**

今年初めて篠山神社に行きました。大寒の日らしく朝はとても冷え込みました。参拝する人も多く焚き火もあって、まだ正月の雰囲気が残っていました。松と楠の木にカラ混群といつもの冬鳥、藤棚の下にピンズイ、藤棚の上にカシラダカがいました。ここでカシラダカを観るのは初めてです。

***1月22日 ウグイス*1・大牟田市 石橋一博**

家の近くの諏訪川の助丸橋で。1月22日に。枯れススキがごそごそするので、カメラをダメ元で撮りました。

***1月25日 クイナ、ヒクイナ・筑後広域公園 森池勝利**

筑後広域公園の芸文館近くの小川でカメラを構えている方がいたので近寄ってみたらヒクイナ、すぐにクイナが出たと言われ慌てて写したものですが結構よかったです 初めて生を比較できました。



▲クイナ 撮影：森池勝利



▲ヒクイナ 撮影：森池勝利

*1月26日 バン・大牟田市 石橋一博

諏訪川でバンの若鳥を見ました。



▲バン 撮影：石橋一博

*1月27日 大牟田市・キセキレイ*1 石橋一博

家の直ぐ近くの野間川で、見ました。胸の黒い三角形が無いので、友達に聞いたら冬羽だから、と。

*1月31日 花立山の冬鳥 小郡の西本

1月30日の第12次調査で、ルリビタキが見られたので、再度写真を撮りに花立山に行きました。

第12次調査では、氷点下のスタートだったのですが、本日は、気温も上がり、絶好の探鳥日和でした。

目当てのルリビタキのほか、ノスリやミソサザイまで姿を見せてくれました。ただ、残念ながらミソサザイの歌声は聞かれませんでした。



▲ルリビタキ 撮影：小郡の西本



▲ノスリ 撮影：小郡の西本



▲ミソサザイ 撮影：小郡の西本

*2月3日 筑後広域公園の野鳥 野田敦子

鳥信を頼りにヒクイナとクイナを見ようと、今週続けて3日筑後広域公園に行きました。残念ながらクイナは見れませんでしたがヒクイナは複数、クサシギ、タシギ、バンも見ました。

2日目には強風を避けて木の中に入り込んだリュウキュウサンショウクイ。

3日目、枯れた葦原の中で、ガサッガサッと大きな音が…。対岸のベンチに座って待つこと数分。雌のキジガ落ち葉をかき分けながら出てきました。こんな所にもいるんですね。他にオオジュリン、イカルレと思っていたらコイカルでした。写真で確認しました。雄2羽、雌1羽を含めて39種も見ることができました。公園の中を流れる水路に沿って歩くだけですが、池や畑があり寒くて花がない今頃の平日は、鳥も見つけ易く人も多くないので楽しく鳥見ができます。

*2月5日 合川町河川敷の野鳥 野田敦子

ベニマシコがいました。葦原の奥の川岸の木の枝に、雄も雌もいました。遠くて視界も狭かったのですが少なくとも2羽はいるようです。小さな鳥が草の上に止まりました。セッカです。いつもは特徴のある鳴き声で確認できましたが、今日は黙っているから戸惑いました。カメラを構える間もなく草の中に消えてしまいました。冬に見るのは初めてです。

ハシボソガラスが小枝を集め川岸の木に巣をかけようとしています。去年と同じ場所のようです。ミサゴが中洲に3羽、空に1羽飛んでいます。最近増えています。ヒドリガモ300羽、オオバン50羽が川と岸を行ったり来たりしています。帰り際、高良川添いで小鳥達が鳴いているような可愛い声が聞こえてきました。が、鳥の気配はありません。モズに違いないと思って辺りを探しました。いました。小枝に止まり喉を膨らませて一生懸命に複雑に鳴いています。上手ねと小さく拍手をしてあげました。何年か前もここで鳴いていたよねー。初めて聴いた時、モズを百舌と書くのに納得しいたく感動したのでした。

*2月9日 自宅近くの鳥・久留米市 松富士将和

きょうも、日中はポカポカの良い天気でしたね。

やっと、ヒヨドリのシマサルナシを食べるところと、その後の日光浴の写真が撮れました。シロハラも、前

の家の屋根で朝の日光浴で羽を広げていました。

7日の花立山探鳥会の後で宝満川のカモの調査の後、菜の花罪をしましたが、暖かいので、小さな羽虫がいっぱいいました。早く、ツバメに来て貰わなければと思ったことでした。



▲シマサルナシを啄むヒヨドリ 撮影：松富士将和



▲シロハラ 撮影：松富士将和

*2月10日 ウグイスの初鳴き・久留米市合川町 野田敦子

合川町の河川敷でウグイスの初鳴きを聴きました。野鳥の会のカレンダーによると福岡での初鳴きは3月4日ですから随分早いですね。オオジュリンの頭や喉もとも随分黒くなっていました。

*2月21日 筑後広域公園の野鳥 野田敦子

グリーンピア八女の探鳥会の後、筑後広域公園に行きました。人出が多く目当ての鳥はいなかったと思われましたが、葦原で野鳥仲間に遭遇したおかげでコシゴイ、梅林の近くでアリスイも見ることができとても嬉しかったです。コイカルも見られました。この日は帽子が飛ばされたり、鳥の声もかき消される程の春一番が吹きました。

*2月21日 船小屋中の島公園の野鳥 江口浩喜

グリーンピア八女の探鳥会の帰りに、3月の船小屋中の島公園の下見を兼ねて鳥を見てきました。国道209号線の東側半分は、工事中で立ち入り禁止となっていたので西側半分を観察してきました。風が強く少しの時間しか探鳥しませんでしたが、イワツバメ10羽ほどが上空を舞い、カワアイサ雌1羽を確認しました。その他に、アトリ、シロハラ、ツグミ、エナガ、ジョウビタキ、ヒヨドリ、ソウシチョウ、ヒドリガモ、マガモ、カイツブリ、オオバンを確認しました。

*2月28日 筑後広域公園の鳥信 江口浩喜

コイカルは久しぶりの再会でした。クイナ、ヒクイナ、マヒワはサービス満点でした。メジロはなぜか、白梅の蜜ばかり吸って紅梅には寄り付きました。おいしくないのでしょうか？

ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、ハシビロガモ、コガモ、カイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、クイナ、ヒクイナ、バン、オオバン、タシギ、ミサゴ、カワセミ、モズ、ハシボソガラス、ヒバリ、ヒヨドリ、メジロ、ムクドリ、シロハラ、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カワラヒワ、マヒワ（28羽）、コイカル（雄3羽、雌2羽）、イカル、ホオジロ、アオジ。以上36種。



▲マヒワ 撮影：江口浩喜



▲ハシヒロガモ 撮影：江口浩喜



▲コイカル 撮影：江口浩喜



▲メジロ 撮影：江口浩喜

*3月7日 筑後船小屋中の島公園、筑後広域公園の鳥信 江口浩喜

【船小屋中の島公園】

ツバメ 10± (初認)、イワツバメ、イカル 100±、アトリ、ツグミ、モズ 他
イカルの 100 羽の群れは壯觀でした。

【筑後広域公園】

イカル 20±、コイカル 5、マヒワ 10、オオバン、カワセミ 他



▲ツグミ 撮影：江口浩喜



▲アトリ 撮影：江口浩喜



▲モズ 撮影：江口浩喜



▲オオバン 撮影：江口浩喜



▲カワセミ 撮影：江口浩喜

<近隣エリア>

*1月21日 チョウゲンボウ*1 熊本県荒尾市 石橋一博

関川の本井手神社近くの電柱で。ここ5年見ているのに今年は姿を見ていなかったので、安心しました。



▲チョウゲンボウ 撮影：石橋一博

*1月25日 オオノスリ・佐賀空港 池長裕史

今日は天気も良く、暖かでしたので、昨日の役員会で江口さんから情報をいただいたオオノスリを見に行つてきました。場所は、佐賀空港の海側になります。見つけたときは空港の中から飛び立ったように思いました。

カメラマンが二か所に5、6人ほど来ていましたが、見知った顔はないようでしたので、どなたとも挨拶なしで通過しました。マスクで分からなかったのかもしれません。



▲オオノスリ 撮影：池長裕史

*1月27日 佐賀空港の猛禽 森池勝利

佐賀空港に行ってみました

海岸沿いの道で3時間ほど待ちましたが 確認できた猛禽は3種類でした。オオノスリは見つかりませんでした。



▲ミサゴ 撮影：森池勝利



▲ハイイロチュウヒ 撮影：森池勝利

*1月30日 アトリ・鳥栖市真木 篠田俊博

自動車で鳥栖市真木の交差点に差し掛かった時、今まで見たことのないアトリの大群に遭遇しました。広さは田圃の3面以上、高さはビルの2~3階程もあり、群れは興奮状態で地面に下りることなく、何度も上昇を繰り返していました。まるで龍のうねりのようで感動しました。